

積極姿勢で競争力向上

中部電、メガソーラーを稼働 東邦ガス、GHPサービス拡充

愛知県のエネルギー、素材、建設といった業界では、省エネルギー関連事業の拡充や新興国での新工場建設などで競争力を高める動きが活発だ。積極展開によるメリットを顧客のコスト低減にもつなげるなどして、自動車や機械といった愛知県の主力産業を支える。

中部電力は再生可能エネルギーの活用を注力している。武豊火力発電所（愛知県武豊町）構内に同社2番目の大規模太陽光発電所（メガソーラー）「メガソーラーたけ」とよを10月末に稼働した。最大出力は7500キロワットで、年間発電量は一

般家庭2000世帯分の年間使用量にあたる730万キロワット時を見込む。二酸化炭素（CO₂）排出量は年間34000トン削減する。

また2014年度には静岡市清水区に最大出力8000キロワットの「メガソーラーしずみず」を建設する。「事業性を見極めながらほかの開発案件も検討する」（松山彰取締役専務執行役員）とし、今後もメガソーラーの普及を進める考え。

東邦ガスは業務用エアコン向けガスヒートポンプ（GHP）を拡販する。メーカー大手5社によるGHPの新機種「エグゼア」の投入をえ、遠隔監視や保守契約のサービスを拡充した。エグゼアは熱交換器の抵抗減などでエネルギー効率を大幅に高めたのが特徴。

遠隔監視サービスでは一定の時間間隔で設定温度を監視する機能などを設定した。さらに保守契約サービスでは、一定期間ならばGHPの運転時間無制限でメンテナンスを行うメニューを追加した。ハードとソフトのこれぞ11年度の販売量は10年度比30%増の2万8000馬力（台数ベースでは1500、1600台）を見込む。



10月に稼働した日本ガイシの石川工場（石川県能美市）

新興国の需要取り込み

日本ガイシ 災害時のリスクを分散
日本特殊陶業 中国・江蘇省に新工場

ノリタケカンパニーリミテドは約12億円を投じて台湾企業と合併で中国・蘇州市にバリ取り用研削砥石の工場を新設する。12年7月に稼働し、初年度2億円の売上高を目指す。これまで中国向け砥石は神守工場（愛知県津島市）から輸出していたが、円高進行や現地需要の拡大に伴い現地生産する。同社の中国工場は、種村均社長は「海外向けは海外で、日本向けは国内で生産する事業モデル分散が目的」（加藤太郎

を構築したい」とし、今後も生産の現地化を進める方針だ。

日本ガイシは10月に主力の自動車排ガス浄化用セラミックスを生産する石川工場（石川県能美市）を稼働した。年産能力は800万個。新興国などでの自動車市場の伸びに対応する。

石川工場は同製品では本社工場（名古屋市瑞穂区）に続く国内2番目の工場で、災害時のリスク分散が目的。（加藤太郎

社長）という。新製品の量産立ち上げや新技術の開発でも重要拠点として活用する考えだ。

日本特殊陶業は18億円を投じて、13年夏をめどに中国・江蘇省常熟市に自動車用酸素センサーの新工場を稼働する。中国での自動車メーカー各社の需要増に対応。年産能力は240万個でセンサーでは上海市、青島市に続く中国3番目の工場だ。尾室真一社長は「需要の見込みのある新興国で投資を続ける」とする一方、「（エンジン搭載車に頼らない）新しい時代に適合した企業に生まれ変わりたい」と話す。また開発中の固体酸化物燃料電池（SOFC）などの早期事業化にも意欲を燃やしている。

エネルギー・素材・建設

アイカ工業

海外売上高比率11%へ

アイカ工業は10年4月からの中期経営計画で海外売上高比率を11年3月期の5・1%から13年3月期には11%に引き上げる方針を掲げる。8月にインドで現地メーカーのボンベイ・バーボレーション（BVC、ムンバイ市）の化粧板事業を買収した。現地では有名企業「サンマイカ」ブランドと営業網を手に入れ、市場の伸びが見込めるインド市場の開拓に乗り出した。

また意匠性に優れた建築部材の需要が高まっている台湾で、現地メーカーと合弁会社を設立する予定。さらにベトナムとインドネシアに駐在員事務所を新設する。

日本空調サービス

省エネ設備を積極提案

日本空調サービスは、太陽光発電などの省エネルギー設備の導入提案を積極化している。顧客が海外への事業移管に伴って国内工場の配置を見直す際、インフラを整備する企業も多い（生駒謙三社長）。ことから、環境負荷を低減する設備の導入を提案中だ。

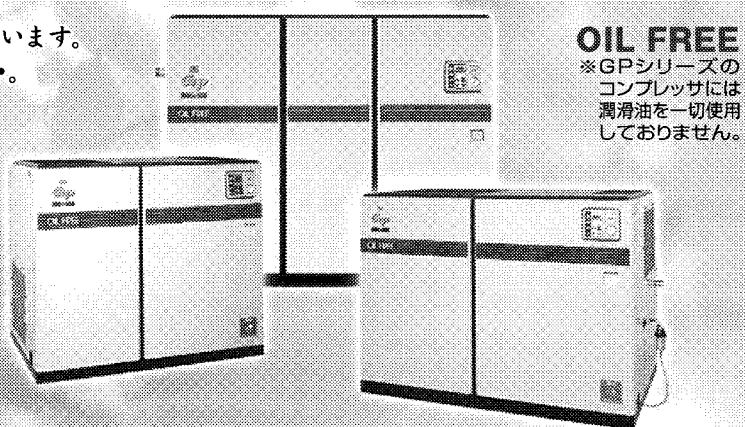
また、顧客企業の設備担当者が生産拠点の移動で海外赴任する例も多い。そこでインフラ関連の設備担当者不足を補う企業に、自社の社員を常駐させて運用や点検などを行うサービスも展開するなど、新たなビジネスも開拓している。

あたらしい空気を創ろう

GPが生み出す次代のエコロジーエアーは、『水』を基にしています。これから先の地球のために、そしてもちろん人のために・・・

“GP SERIES”は、未来のための環境性能を装備した、水潤滑式スクリュコンプレッサです。

大気水分利用システム
水潤滑式コンプレッサ
GP SERIES 1113/22/27/33/75



OIL FREE
※GPシリーズのコンプレッサには潤滑油を一切使用していません。

技術と信頼で未来を拓く

DAIWA 大和機工株式会社 本社工場 〒474-0071 愛知県大府市梶町1丁目171番地 産業機械部 TEL0562-47-2168 FAX0562-46-8966 代表取締役社長 坂井 修

<http://www.daiwakiko.co.jp>

SKILLS

7
おかげさまで70周年

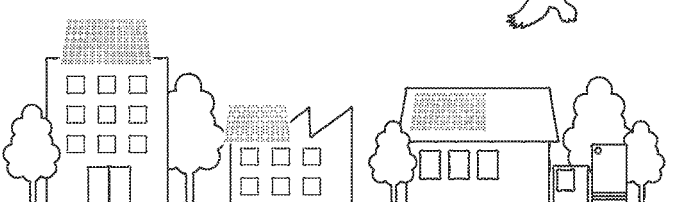
モノを大切にする
技術、ノウハウがここに
自然環境との調和を考え
私達は最新の技術でリニューアル、
維持補修を提案していきます。

たくみの技と誠の心で
名工建設株式会社
〒450-6113 名古屋市中村区名駅1-4 JRセントラルタワーズ34階
TEL052(589)1501(代) FAX052(586)1926
<http://www.meikokensetsu.co.jp/>

Nto

Create the Future
電気と情報をあしたにつなげる。

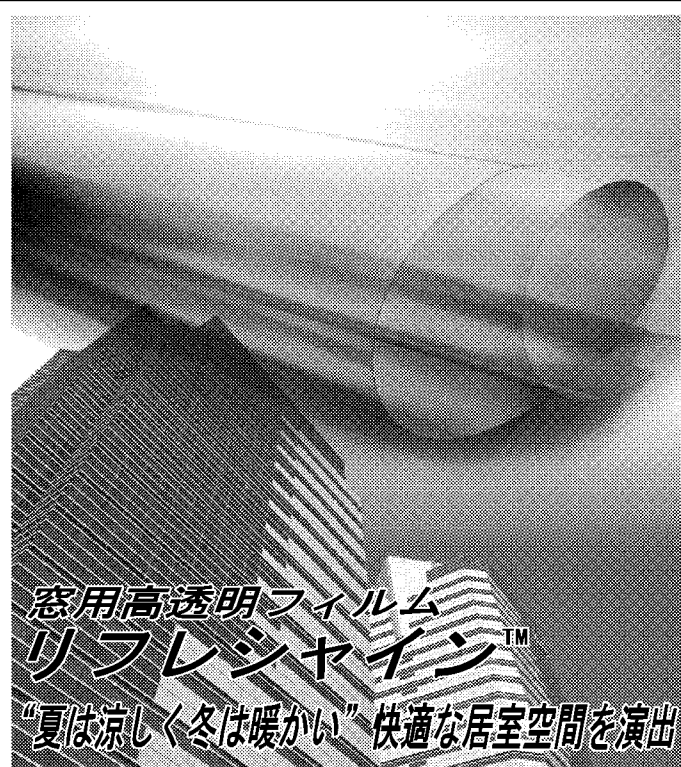
NITO
日東工業



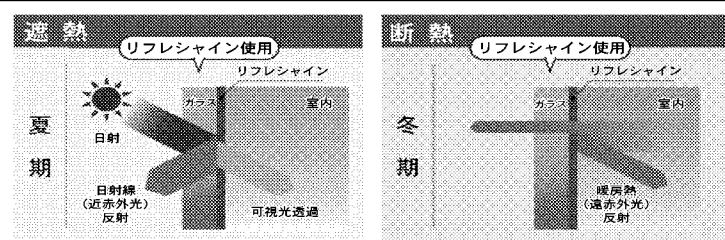
【事業内容】
高圧受電設備、分電盤、ホーム分電盤、充電スタンド、光接続箱、
金属製キャビネット、樹脂製ボックス、システムラック、ブレーカ、
開閉器、熱関連機器などの電気機械器具製造・販売

〒480-1189 愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 62-3111 (代)・FAX (0561) 62-1300

<http://www.nito.co.jp>



窓用高透明フィルム
リフレッシュイン™
“夏は涼しく冬は暖かい”快適な居室空間を演出



☆窓ガラスの内側に貼り付けるだけで
冷暖房の電力使用量を最大で20~25%低減※
環境に優しい製品

☆高い透明度(可視光透過率70%以上)により
建物の意匠性を損なわない
☆UVカット・ガラス飛散防止機能あり
肌・商品の日焼け防止・安全性を確保

※当社調査
オフィスビルやショールーム、病院等の窓に最適

東海ゴム リフレッシュイン 検索 <http://www.tokai.co.jp/product/index10.html>

Ri 東海ゴム工業株式会社
リフレッシュイン事業室

〒485-8550 愛知県小牧市東三丁目1番地
Tel. 0568-77-4982 Fax. 0568-77-4981
E-mail: refle-shine.q@tri.tokai.co.jp

「心地いいなあ」
と思ったら、
日本空調サービスです。

私たちは、建物設備のメンテナンスサービスを通じて、
建築物に要求される最適な環境を実現する「環境創生企業」です。

東証・名証第一部上場

日本空調サービス株式会社
名古屋支店 〒465-0044 名古屋市中東区小井堀町504-1 TEL:052-709-1700
名駅営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-5-26 TEL:052-462-1086

<http://www.nikku.co.jp> 証券コード4658
〒465-0042 名古屋市中東区昭和丘239番2 TEL:052-773-2511 (代表)